

スポーツ・芸術・読書の秋を紹介します!!

じゅう たん
校庭に緑の絨毯広がる
元気に遊ぼう! めじろんフィールド

大分県教育委員会は、平成21・22年度の2年間、県内の特別支援学校11校の校庭を芝生化するモデル事業(めじろんフィールド整備事業)に取り組んでいます。

芝生の植え付けは、児童生徒をはじめ、教職員や保護者、また、地域の自治会の皆さん等が協働で取り組みました。

今年は、水やり・肥料散布・芝刈りなどの芝生の維持・管理作業を行うため、学校ごとに組織するボランティア「めじろんフィールドキーパー

ズ」の活躍や天候にも恵まれ、各学校の芝生は順調に育成しています。

間もなく、スポーツの秋。今年はめじろんフィールドで元気に遊ぶ子どもたちの姿がたくさん見られそうです。

めじろんフィールド整備事業実施校(11校)

盲学校、聾学校、日出支援学校、宇佐支援学校中津校、由布支援学校、南石垣支援学校、新生支援学校、大分支援学校、佐伯支援学校、竹田支援学校、日田支援学校



新生支援学校



南石垣支援学校



佐伯支援学校

家族で読書をたのしもう!

～読書でコミュニケーション～

10月27日～11月9日は、読書週間です。子どもが本に親しみ、読書習慣を身につける機会として、今注目を集めているのが、家族で一緒に楽しむ読書です。

読書の秋、家族みんなで本を楽しむ時間を作ってみませんか?

●家族で楽しむ読書って?

やり方に決まりはありません。家族で、あるいはきょうだいで本を読み、読んだ本の話をする、ということだけです。同じ本を読んでもよいですし、違う本でも構いません。本を読んだ後に、家族でお互いの感想などを話してみてください。

読書は個人的な体験ですが、感想を話し合ったり、人に勧めるために言葉にすることで、子どものコミュニケーション能力や読解力、表現力を高めることにもつながります。

●読書でコミュニケーションを!

本をきっかけに家族の会話が広がるのは楽しいことです。また、読んだ本について感想を話し合う中で、お互いの考え方や、普段は見えてこない心の動きが見えることもあります。家族みんなで楽しむ読書、みなさんも始めてみませんか?



家族で読書

国民読書年記念フォーラム

1冊の本が、あなたの人生を豊かにします。
国民読書年の今年、新たな本と出会ってみませんか?

第1部 記念講演「常田富士男のあったかトーク」

「まんが日本昔ばなし」でおなじみの常田富士男さんを講師にお迎えして日本昔話の魅力などを語っていただきます。

第2部 読書に関する4イベント

- ①魅力的な学校図書館づくりに向けて
- ②おいでよ!「宇宙図書館」へ
- ③子どもと楽しむわらべうた
- ④スポーツ選手が語る「読書のすすめ」

■日 時: 11月6日(土) 10:00～15:30

■場 所: 県立図書館 視聴覚ホール及び研修室

■参加料: 無料

■申込み: 記念講演・イベントいずれも事前の申込みが必要です。

詳しくは、県立図書館ホームページ(<http://library.pref.oita.jp/>)をご覧ください。

■お問い合わせ: 大分県立図書館 Tel 097-546-9972



常田富士男さん近影